

さあ！中間試験だ。スタートダッシュで弾みをつけよう。

◎中間試験にむけての勉強

- ①成績があがりやすい科目を優先して勉強する。
暗記科目を最優先⇒「社会」「理科」で短期の得点アップを狙う
- ②好きな科目・得意科目を優先して勉強する。
好きな科目であれば、得意科目であればやる気も出る



◎中間試験に備えての学習順

- 「整理と研究」などの学校のワークを解き終える
⇒塾のテキストのできなかった問題のやり直し
⇒わからないところは塾で質問
⇒エクシードの強化授業・早朝特訓の順でテスト勉強を進めて下さい。

◎効果的な勉強法

- 私は目と手と耳に憶えさせました。
重要な部分をノート等書きながら読むだけです。
書く事で手が憶え、読むことで耳が憶え、それを見る事で目が憶えます。
手は疲れ、ず～っとブツブツつぶやいているので傍から見たら変ですが、テストはいつもコレで乗りきっていました。
これは、ある中3生の勉強のしかたです。

『流汗悟道』(りゅうかんどう)

- これは現在のパナソニックの創業者松下幸之助氏の言葉。額に汗を流せば大事なことがわかるという教えです。
汗を流すことです。もちろん勉強に対してです。私たちが汗を流します。君たちが中間で頑張るよう。
汗は君たちを鍛え、大きくしてくれます。汗を流して、自分の可能性にチャレンジしましょう。

成績の伸びる生徒と伸び悩んでいる生徒の違いは、自分のことは「自分でやりぬく力」、勉強で言えば「自学自習の力・習慣」と「自分で課題を見つけることのできる力」が備わっているかどうかです。

「まめな努力はやがて芽となり花となる」

□『高校入試報告会』4/17(日)

『15年度高校入試報告会』が開催され、80名を超える中3生と保護者の方にお集まりいただき、宝殿第二教室の席がいっぱいにうめ尽くされました。

話の中心は、学区の再編が高校受験に及ぼした影響・教科書改訂内容が主で、内容は下記の通りです。出席された皆さんは真剣なまなざしで説明を聞きいておられました。

今回の入試では、エクシード生全員が第一志望校に合格するという快挙を成し遂げました。これは来年度受験生にとって大きな弾みとなります。

- ・本年度の公立高校入試結果傾向と内容分析
- ・学区の再編からの影響
- ・内申書の評点のつけかた（絶対評価について）
- ・複数志願制と特色選抜制について
- ・来年度の受験に備えての取り組み
- ・各教科の勉強法
- ・成績の上がる勉強法



☆5月休業日のお知らせ

5/30(月)・5/31(火)は第5週目につき休業します。

※中間試験のある宝殿中学校は

強化授業・早朝特訓を実施します。

☆塾内模試のお知らせ

6/5(日) 小学生 13:00～

中学生 17:00～



☆中1・中2生保護者会

6/12(日) 19:00～21:00

2020年の大学入試改革・教科書改訂の具体的内容などについてお話をさせていただきます。

☆6月休業日のお知らせ

29(水)・30(木)は第5週目につき休業します。

但し、宝殿中・鹿島中は期末試験対策、強化授業・早朝特訓はあります。

まだ中間試験も終わっていない中学校もあるというのに、一月後には期末試験が控えています。試験が終わった皆さんは、中間試験と同じようなミスを繰り返さないよう、気を引き締めて期末試験に備えましょう。

成績があがった生徒には、あがった成績に応じて図書カードのプレゼントがあります。成績があがった皆さんは、今回から新設された『成績アップ・プレミアム申請書』を提出して下さい。